Claris

Claris FileMaker Cloud と Claris FileMaker Server の比較

カテゴリ	Claris FileMaker Server	Claris FileMaker Cloud
共有方法	お客様がオンプレミスでカスタム App を共有します。	Claris が AWS クラウドを利用してお客様のカスタム App をクラウドで共有します。
ハードウェア費用	サーバークラスのハードウェアへの投資とアップグレードおよびメンテナンスの予算が必要です。	ハードウェアの初期費用はかかりません。AWS 上のエンタープライズクラスのシステムを活用できます。
ライセンス	FileMaker ソフトウェアの年間または永続ライセンスが必要です。	FileMaker Cloud のユーザライセンスが必要です。AWS のライセンスを別途用意する必要はありません。
展開	ハードウェアのセットアップ、オペレーティングシステムのインストール、FileMaker Server ソフトウェアのインストールと設定を行うための時間が必要です。	サーバーソフトウェアもハードウェアも必要ありません。カスタム App を数分で展開でき ます。
メンテナンス	監視およびOS の更新をスケジュールする必要があります。	運用およびソフトウェアのマイナーアップデートは 自動保守によって適用されます。
バックアップ	バックアップスケジュールの作成および管理が必要です。バックアップはデータの修復に使用されます。	データは20 分ごとに自動的にバックアップされます。バックアップはAdmin Console から簡単に復元できます。
管理画面	日本語対応	日本語対応
災害復旧	オフィス内のサーバーが停止または損傷した場合、ファイルが影響を受けることがあります。	ファイルはオフサイトのAWS でホストされるため、オフィスや隣接区域で緊急事態が発生しても影響を受けません。
セキュリティ	保存されたデータに対する AES 256 ビット暗号化、および転送中のデータに対する SSL 暗号化をサポートします。	AES 256 ビット暗号化、SSL/TLS 暗号化、自動ファイル暗号化、およびオプションで多要素認証をサポートします。
スケーラビリティ	ハードウェアを追加購入してセットアップおよび構成に時間を費やさなければならない場合があります。	急速な拡大に合わせて迅速に拡張できます。サブスクリプション更新時には契約ユーザ数に応じたサイズまで縮小できます。
証明書	証明書は含まれていません。SSL 証明書を購入してインストールする必要があります。	SSL 証明書は組み込まれており、サブスクリプション料金に含まれています。
認証	FileMaker ファイルアカウントによる内部認証、Open Directory での外部認証、または OAuth アイデンティティプロバイダ認証をサポートします。	Claris のシングルサインオンシステムである Claris ID または外部アイデンティティプロバイダ (IdP) を使用してユーザを認証します。多要素認証 (2 ステップ検証) も利用できます。
ネットワークのアップタイム	お客様の社内ネットワークおよびシステムに依存します。高可用性の維持には多くのリソースが必要となり、時間とコストがかかります。	AWS EC2 サービスレベルアグリーメントでの月間使用可能時間の割合は99.99% です。

カテゴリ	Claris FileMaker Server	Claris FileMaker Cloud
許容量	検証値 : FileMaker Pro、FileMaker Go、FileMaker WebDirect、または FileMaker Data API クライアントで 500 接続まで 最大許容値 : FileMaker Pro クライアントは 2,000 接続まで	検証値 : FileMaker Pro クライアントは 250 接続まで、FileMaker Go、FileMaker WebDirect、または FileMaker Data API クライアントは 100 接続まで 最大許容値 : FileMaker Pro クライアントは 2,000 接続まで
	他のクライアントの許容量などについて、さらに詳しく https://support.claris.com/s/answerview?anum=000036635&language=ja#capacities	
自動化	Admin Console から FileMaker スクリプトおよびシステムスクリプトのスケジュールが可能です。	Admin Console から FileMaker スクリプトのスケジュールが可能です。
外部データソース連携	ESS 機能、インポート機能、スクリプトステップによる外部データソースへの更新をサポートします。	外部SQL データソースはESS アダプタを除きサポートされます。
FileMaker xDBC Driver	サポートされます。ドライバをインストールする必要があります。	ODBC インポートのみサポートされます。
プラグイン	サポートされます。	サポートされません。
カスタム Web 公開 with PHP および XML	サポートされます。	サポートされません。
ISO/IEC 認証	該当なし	Claris FileMaker Cloud は、Apple の認証プロセスに基づき、情報セキュリティマネジメント (ISO 27001) とクラウドにおけるプライバシーと個人データの保護 (ISO 27018) に関する国際標準化機構 (ISO) の認証を取得しました。 詳細は https://www.claris.com/ja/resources/claris-cloud-services-security/ をご参照ください。

© 2023-2025 Claris International Inc. All rights reserved. Claris、クラリス、Claris Connect、Claris Studio、クラリススタジオ、Claris ロゴ、FileMaker、ファイルメーカー、FileMaker Cloud、FileMaker Go、FileMaker Pro、FileMaker Server、FileMaker WebDirect およびファイルフォルダのロゴは、米国および／またはその他の国や地域における Claris International Inc. の登録商標です。その他すべての第三者の商標は該当する所有者の財産です。(2025 年 3 月 FileMaker Server 2024 vs FileMaker Cloud 2024)